

## 国(地域)別輸入動向

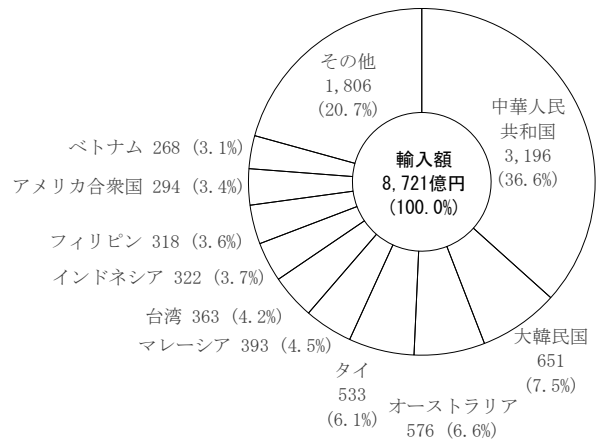
2020年における北九州港の国(地域)別輸入額及び構成比は、図-20のとおりである。

中華人民共和国、大韓民国、オーストラリア、タイ、マレーシアの上位5カ国で5,349億円となり、輸入額全体の61.3%(前年比2.1%ポイント上昇)を占める。また上位3カ国では、50.7%を占めている。

上位10カ国をみると、マレーシアが前年比39.0%増で第11位から第5位、台湾が前年比7.9%減で第9位から第6位に順位を上げ、アメリカ合衆国が前年比45.8%減で第5位から第9位、インドネシアが前年比30.9%減で第6位から第7位に順位を下げた。

輸入元を地域分類別にみると、ASEAN10カ国への輸入額は前年比13.4%減の1,896億円、輸入全体の21.7%(前年比2.5%ポイント上昇)を占めている。ASEANに中華人民共和国、大韓民国、台湾、香港を加えた地域(東アジア主要地域)への輸入額は6,116億円となり、輸入全体の70.1%(前年比5.4%ポイント上昇)を占める。

図-20 北九州港の国(地域)別の輸入額及び構成比



### 1 中華人民共和国

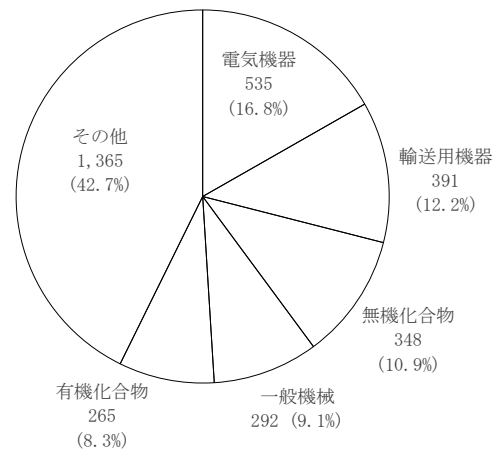
2020年の中華人民共和国からの品目別輸入額及び構成比は、図-21のとおり。輸入額は前年比18.7%(735億円)減の3,196億円となった。

全体に占める割合は36.6%で前年から2.1%ポイント上昇し、27年連続で第1位となった。

品目別では、前年第3位の一般機械と前年第4位の無機化合物の順位が入れ替わった。

電気機器	(535億円、前年比20.4%減)
輸送用機器	(391億円、前年比28.8%減)
無機化合物	(348億円、前年比17.8%減)
一般機械	(292億円、前年比32.3%減)
有機化合物	(265億円、前年比9.8%減)

図-21 中華人民共和国からの品目別輸入額及び構成比



### 2 大韓民国

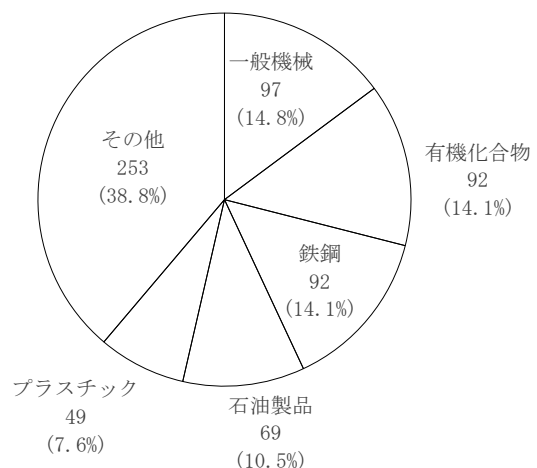
2020年の大韓民国からの品目別輸入額及び構成比は、図-22のとおり。輸入額は前年比21.8%(182億円)減の651億円となった。

全体に占める割合は7.5%で前年から0.1%ポイント上昇し、2年連続で第2位となった。

品目別では、前年第1位の鉄鋼が第3位、前年第2位の電気機器が前年比63.6%で第6位に順位を下げ、前年第4位の一般機械が第1位、前年第3位の有機化合物が第2位、前年第5位の石油製品が第4位、前年第8位のプラスチックが第5位に順位を上げた。

一般機械	(97億円、前年比6.7%増)
有機化合物	(92億円、前年比3.6%減)
鉄鋼	(92億円、前年比28.2%減)
石油製品	(69億円、前年比2.9%減)
プラスチック	(49億円、前年比12.1%減)

図-22 大韓民国からの品目別輸入額及び構成比



### 3 オーストラリア

2020年のオーストラリアからの品目別輸入額及び構成比は、図-23のとおり。輸入額は前年比23.0%（172億円）減の576億円となった。

全体に占める割合は6.6%で前年から横ばいで、2年連続で第3位となった。

品目別では、前年第5位の非鉄卑金属くずが前年比56.5%減で第8位となり、鉄鉱石が全増で第5位となった。

石炭	（289億円、前年比35.3%減）
天然ガス及び製造ガス	（190億円、前年比6.9%減）
生きた動物	（34億円、前年比13.1%減）
糖類及び同製品・はちみつ	（29億円、前年比12.3%増）
鉄鉱石	（8億円、前年比全増）

### 4 タイ

2020年のタイからの品目別輸入額及び構成比は、図-24のとおり。輸入額は前年比21.7%（148億円）減の533億円となった。

全体に占める割合は6.1%で前年から0.1%ポイント上昇し、3年連続で第4位となった。

品目別では、前年第4位の非鉄卑金属くずと前年第5位の一般機械の順位が入れ替わった。

輸送用機器	（144億円、前年比27.2%減）
生ゴム	（98億円、前年比17.8%減）
電気機器	（61億円、前年比18.0%減）
一般機械	（31億円、前年比4.1%減）
非鉄卑金属くず	（30億円、前年比20.5%減）

### 5 マレーシア

2020年のマレーシアからの品目別輸入額及び構成比は、図-25のとおり。輸入額は前年比39.0%（110億円）増の393億円となった。

全体に占める割合は4.5%で前年から2.0%ポイント上昇し、前年第11位から6つ順位を上げた。

品目別では、前年第4位の非鉄金属が第3位、前年第10位の肥料が第4位、前年第6位のプラスチックが第5位に順位を上げた。

天然ガス及び製造ガス	（249億円、前年比2.1倍）
電気機器	（26億円、前年比24.5%減）
非鉄金属	（23億円、前年比24.8%増）
肥料	（16億円、前年比2.5倍）
プラスチック	（11億円、前年比16.8%減）

### 6 その他

第6位は台湾で前年比7.9%減の363億円、第7位はインドネシアで前年比30.9%減の322億円、第8位はフィリピンで前年比20.7%減の318億円、第9位はアメリカ合衆国で前年比45.8%減の294億円、第10位はベトナムで前年比14.6%減の268億円と続いている。

また、北九州港の主な輸入元を地域分類で比較すると、アジア（6,211億円、前年比17.0%減）、大洋州（596億円、前年比27.6%減）、中南米（430億円、前年比25.9%減）の順となる。

図-23 オーストラリアからの品目別輸入額及び構成比

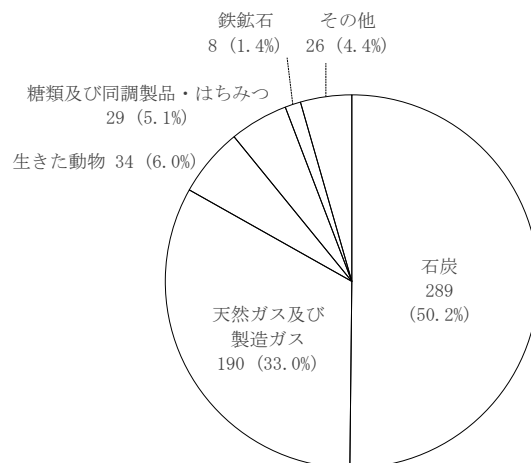


図-24 タイからの品目別輸入額及び構成比

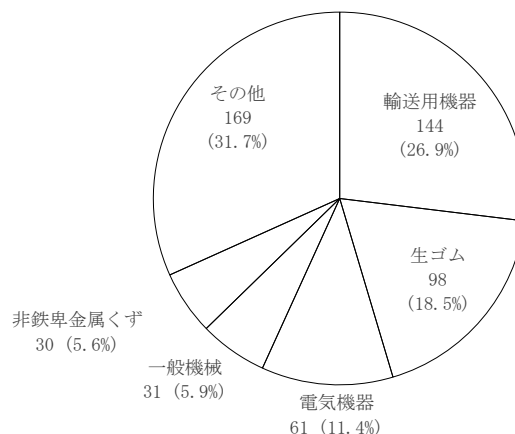


図-25 マレーシアからの品目別輸入額及び構成比

